

# 「神の家族の 歩む道」



エペソ人への手紙 2章他

神の家族の成長

# アウトライン

- I. 神の家族とは？
- II. 神の家族の過去・現在・未来
- III. 新しい一人の人
- IV. まとめと適用

神の家族となり

神の家族として歩もう





# Ⅰ. 神の家族とは？



肉体的には  
人はいつから  
家族とされる？

母親の胎内に  
いたときから

# 神の家族は、誰もがなれるわけじゃない!!

人間の家族は、生まれる前から家族。

でも、最初から**神の家族**になってる人は、だれもいない。

私たちはみんな、神様から離れた  
つみびと  
**罪人**として生まれてくるから。



# 誰もが罪人

私たちもみな、不従順の子らの中にあって、かつては自分の肉の欲のままに生き、肉と心の望むことを行い、ほかの人たちと同じように、生まれながら**御怒り**を受けべき子らでした。エペソ人への手紙2:3。

**人間はみな、  
神の怒りを受けて  
滅んでしまう者**

# 神は救いのため、ひとり子イエスを送られた

しかし、あわれみ豊かな神は、  
私たちを愛してくださったその  
大きな愛のゆえに、背きの中に  
死んでいた私たちを、キリスト  
とともに生かしてくださいました。

エペソ人への手紙2:4~5

**キリストが  
救いの道!!**

## 救いの福音

コリント人への手紙第一 15:3～4

私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。

キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、





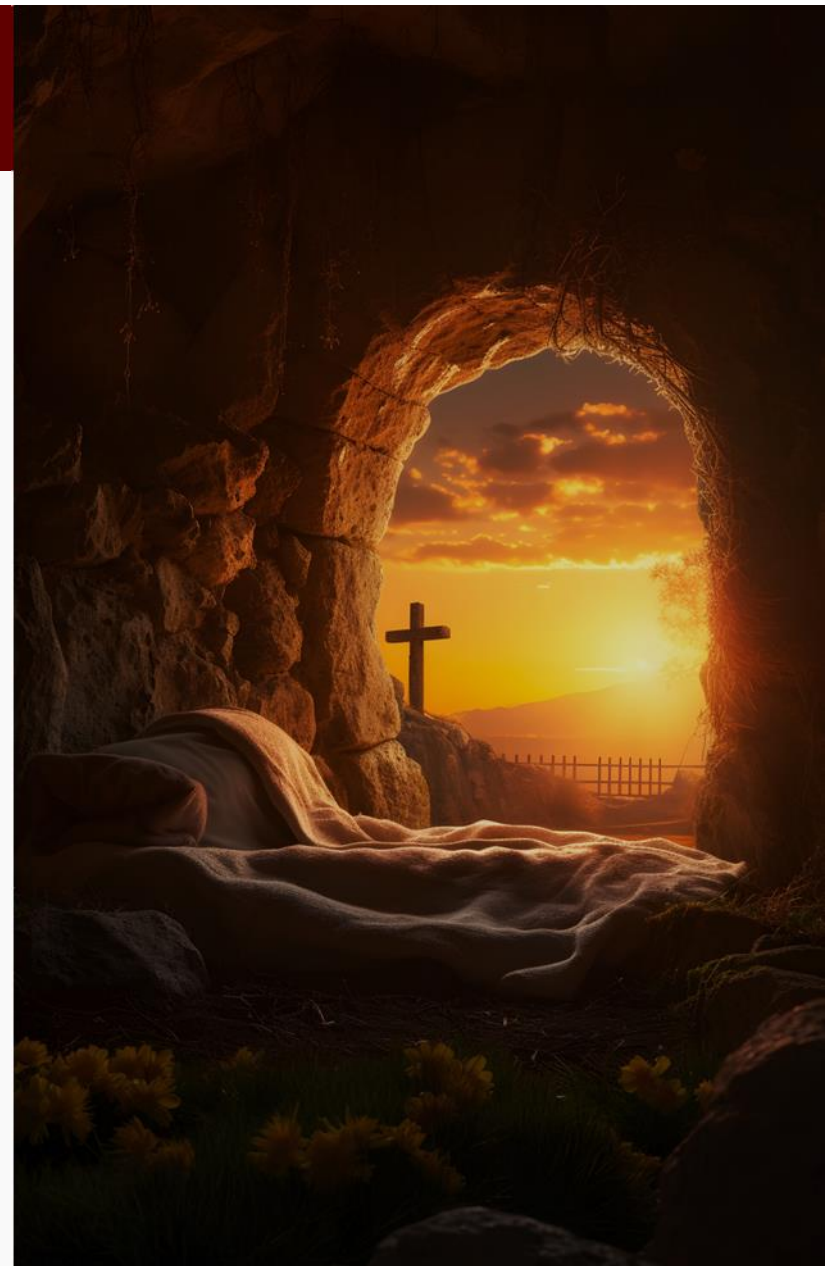
# 福音の三要素

キリストは、

- ① 私たちの罪のために死なれた。
- ② 墓に葬られた。
- ③ 三日目によみがえられた。

この**福音**を信じた人は、  
神の怒りから救われて、

**神の家族**になる



# 神の家

こういうわけで、あなたがたは、もはや  
他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと  
同じ国の民であり、**神の家族**なのです。

エペソ2：19



**福音を信じて初めて  
人は神の家族になる**



## II. 神の家族の過去・現在・未来



## 最初はみんな神の家族

父なる神が、  
最初に世界を造られた時、  
人間も、動物も、被造物は  
みな、**神の家族**だった。

神の栄光の内にあり、  
神がいつでも共におられた。



## 神の家族でなくなった

人は、神との約束を破り、  
“神から断絶”された。

それが“死”

神の栄光から離された人は  
もはや神の家族ではない。  
苦しんで生き、  
やがて体も死んで滅びる。

## メシアの約束(原福音)

神は、人を死から救うため、  
いつか必ず、

**救い主・メシア(キリスト)**  
を送ると約束された。

「わたしは敵意を、おまえと女の間、  
おまえの子孫と**女の子孫**の間に置く。  
彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼  
のかかとを打つ。創世記3:15」

以降も、人間は罪を重ね、  
幾度の裁きを経ながらも、  
滅びにひた走っていった。



## とっておきの神の計画

神様は、アブラハムを選び、  
約束された。

アブラハムの子孫から、  
一つの民族が生まれ、  
神の民、**神の家族**とされる。  
さらには、**メシア**が誕生し、  
全民族が救いに導かれ、  
みんなが**神の家族**になる。



## イスラエル民族の誕生

アブラハムの子孫が増え、  
一つの民族、神の家族に。

➔それが、**イスラエル**。

神は、エジプトで奴隷に  
なっていた**イスラエル**を  
救い出し、約束された  
土地に導かれた。





イスラエルの  
苦難は続いた

## イスラエルへの裁き

イスラエルは、王国を建設。一時期は繁栄を極めたが、禁じられた**偶像礼拝**に陥る。

神は、再三、警告したが、イスラエルは罪を重ね、ついに、外国に国を滅ぼされてしまった。

## メシアの誕生

イスラエルは、苦しみの中、メシアを待ち続けた。

今から約二千年前、**メシア**はイスラエルのベツレヘムで、王の子孫として、処女マリアから、家畜小屋で生まれた。数々の預言通りに。



神であるメシアが、人となってこられた!!



## メシアの奇跡

イエスは、**メシア**として、  
重い病気を治し、  
苦しむ人々を慰め、  
多くの奇跡をおこない、  
**メシア**の証拠を見せられた。

イエスをメシアと信じた  
人は、**神の家族**になった。



## メシアの祈り

ところが、  
イスラエルの指導者たちは、  
「イエスの奇跡は、サタンの  
しわざだ」と**拒絶**した。

それでもイエスは、  
神の怒りの杯を  
身代わりに飲み干される  
ことを決意された。

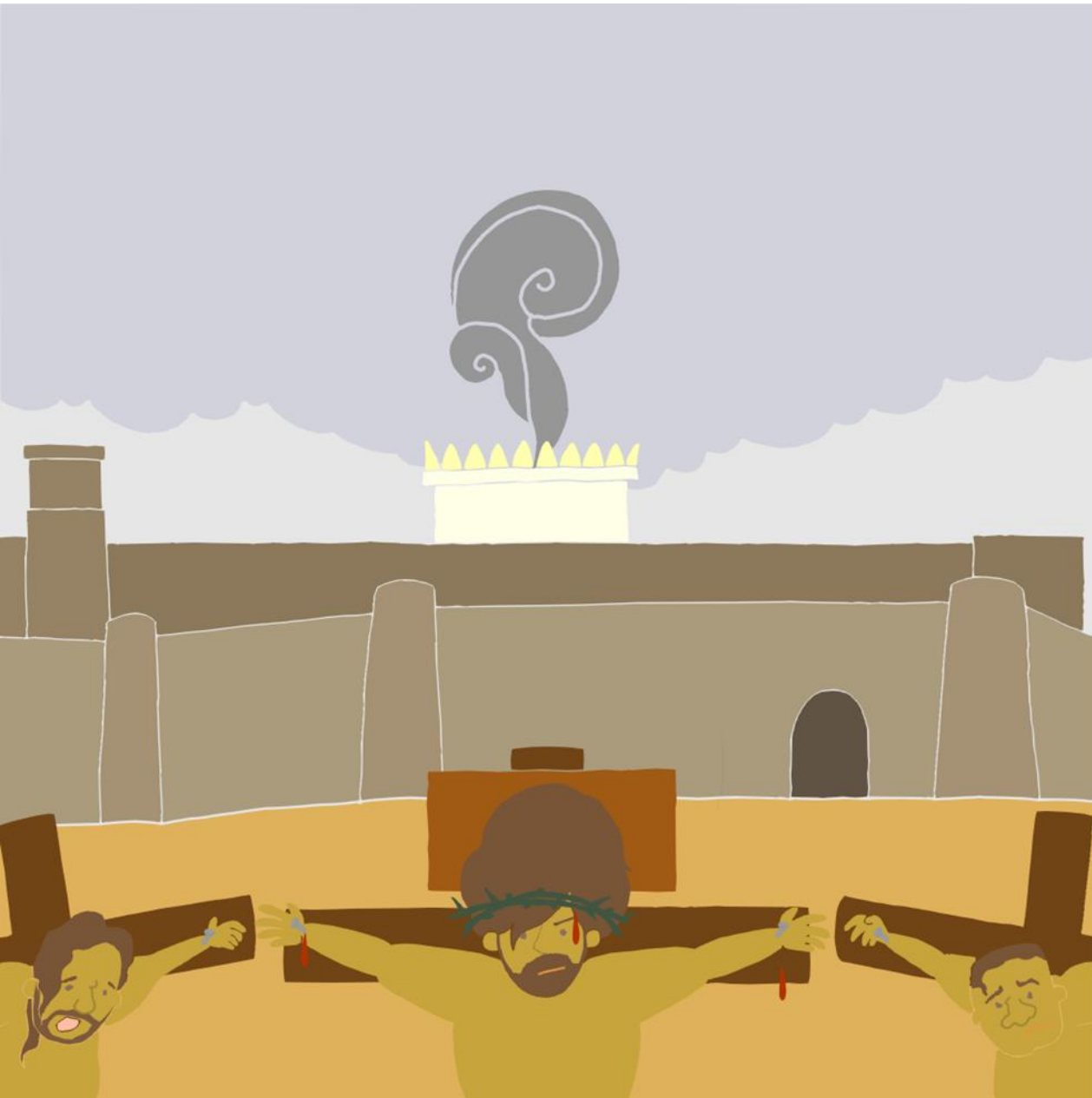
## メシアの受難

何の罪もないイエスは、  
捕らえられ、裁判を受け、  
十字架刑の死刑が決まった。

弟子たちは みんな  
逃げてしまった。

人々は、イエスを  
嘲り罵った。





## 十字架の上で

そして イエスは  
十字架にかけられた。

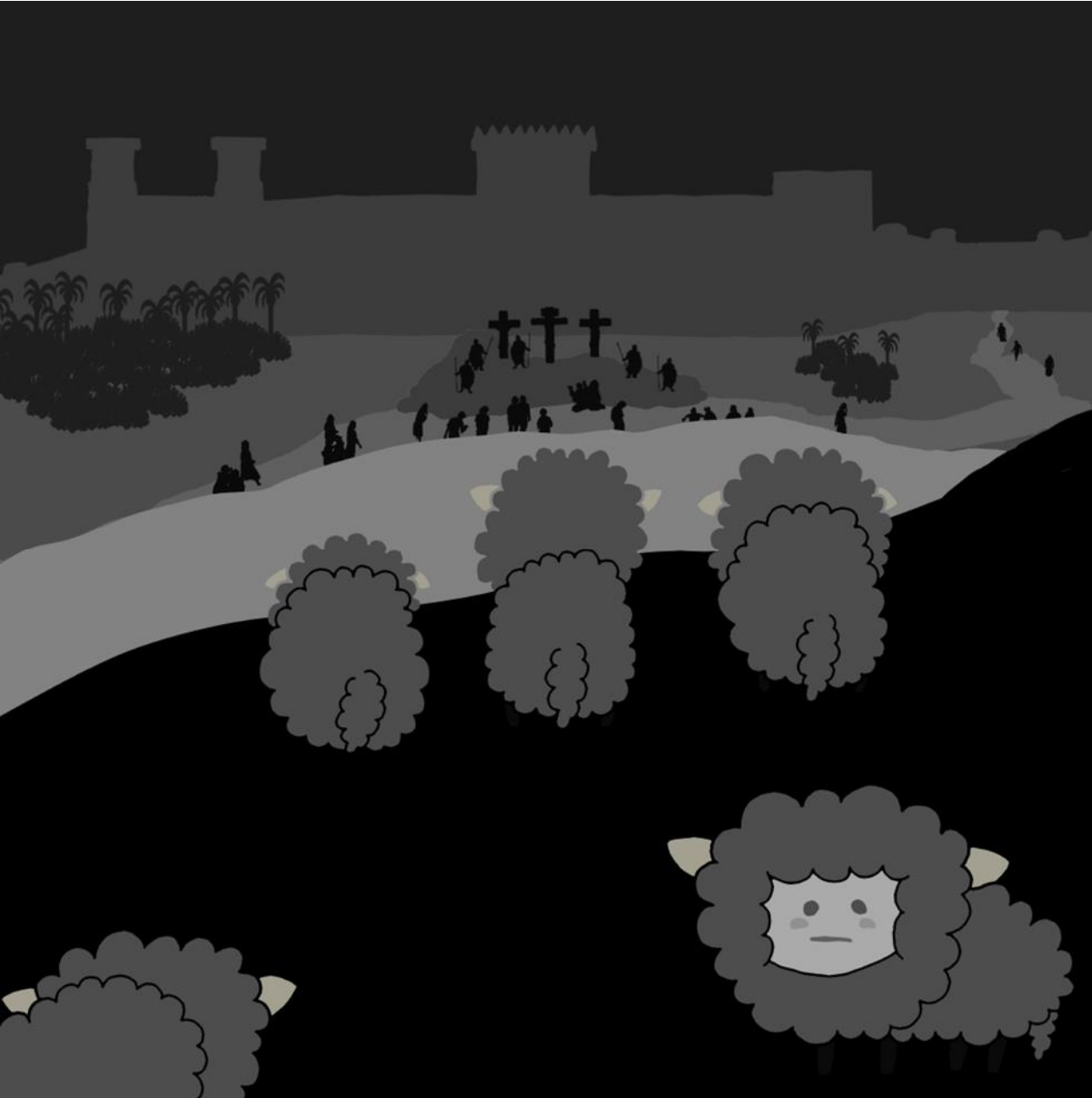
十字架の上で  
イエスは、さげばれた。

「父よ 彼らを  
おゆるしてください  
自分が何をしているのか  
わからないのです」

## 十字架の上で

イエス様は、最後に、  
「完了した」とさげんだ。

イエス様は、  
私たち人間の罪のため、  
身代りに神の怒りを受け、  
十字架で死んで  
墓に葬られた。



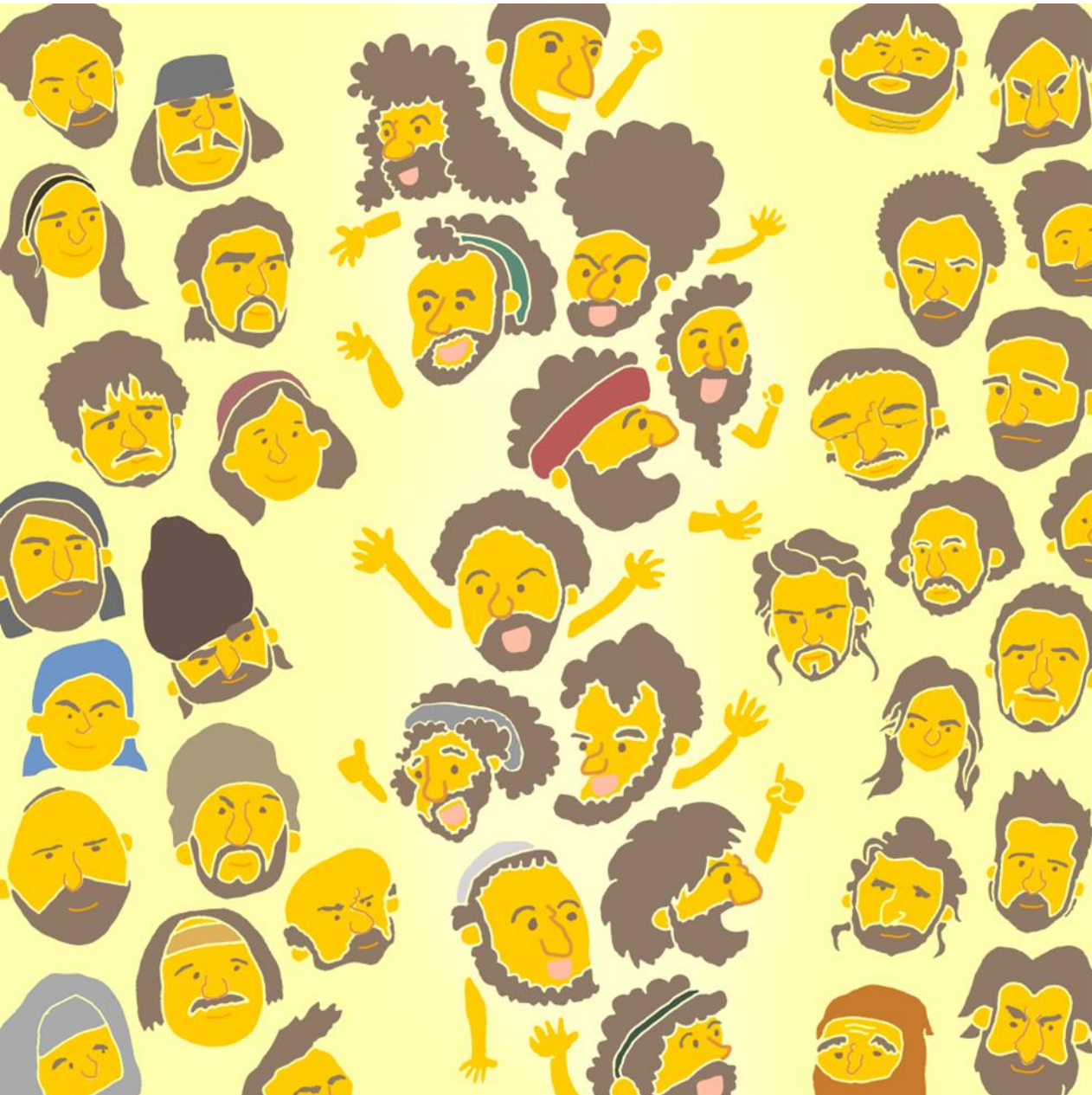


## メシアの復活

しかし、三日目に女たちが墓に行くと、からっぽだった。イエスは、天の栄光の体で、**復活**されたのだ。

弟子たちは、復活のイエスと出会い、再び立ち上がった。40日後、イエスは、栄光の姿で、天にのぼっていかれた。





## 教会の誕生

10日後、弟子たちに、  
神の霊・**聖霊**がくださった。

弟子のペテロは、宣言した。  
「あなたがたが、  
十字架で殺し、復活した  
イエスこそ、キリストです」

イエスを信じた人々により、  
**教会**が生まれた。

教会は、**神の家族**。

## 教会の誕生



弟子たちは、迫害されながらも伝えていった。

「イエス・キリストは、私たちの罪のために十字架で死んで、葬られ復活された。」

この**福音**を信じた人は、**神の家族**になっている。

## 永遠の神の家族

この時代が終わるとき、  
イスラエルが悔い改めて、  
イエスをメシアと信じる。  
主イエスは、栄光の姿で  
世界の王としてもどられ、  
神の王国をたてられる。

福音を信じた人はみな、  
栄光の体を与えられ、  
永遠に**神の家族**となる。





### Ⅲ. 新しい一人の人

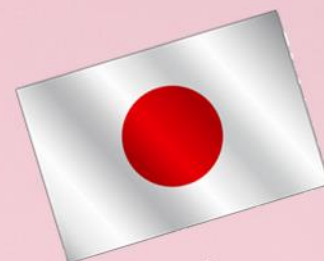
エペソ 2章15～22節

聖書の分け方は、大きく二つ。

イスラエル人といほうじん異邦人。

イスラエル人以外はみんな、いほうじん異邦人。

イスラエルが特別なのは、  
神が約束を結ばれたから。

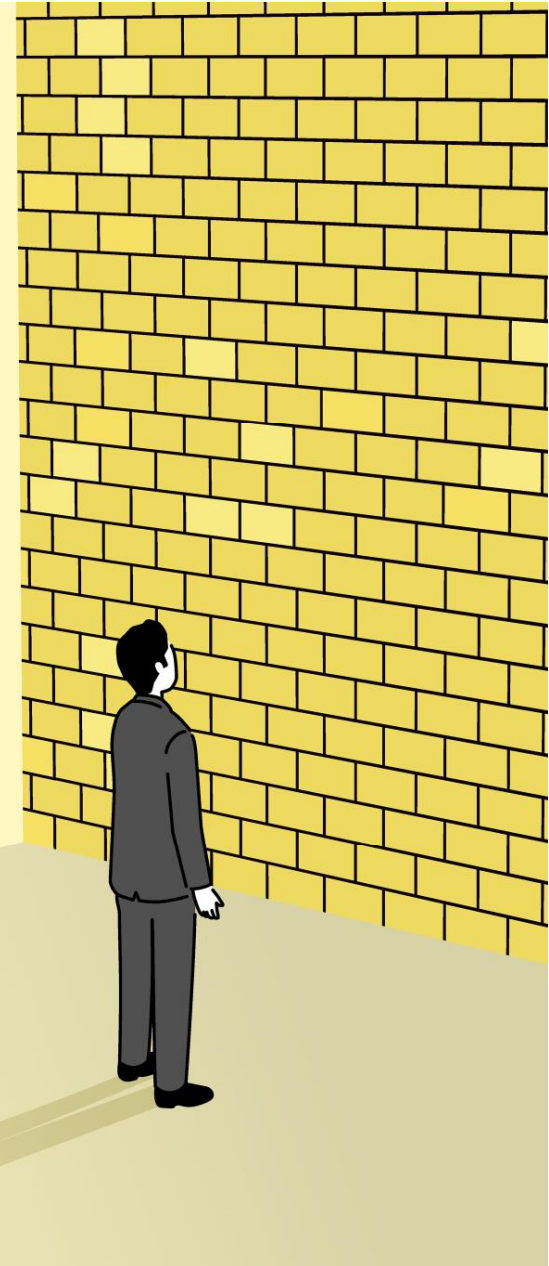


いほうじん異邦人。



主イエスが十字架で死なれるまで、  
私たち異邦人が救われるためには、  
イスラエルが神と結んだ約束である  
律法を守らなければならなかった。

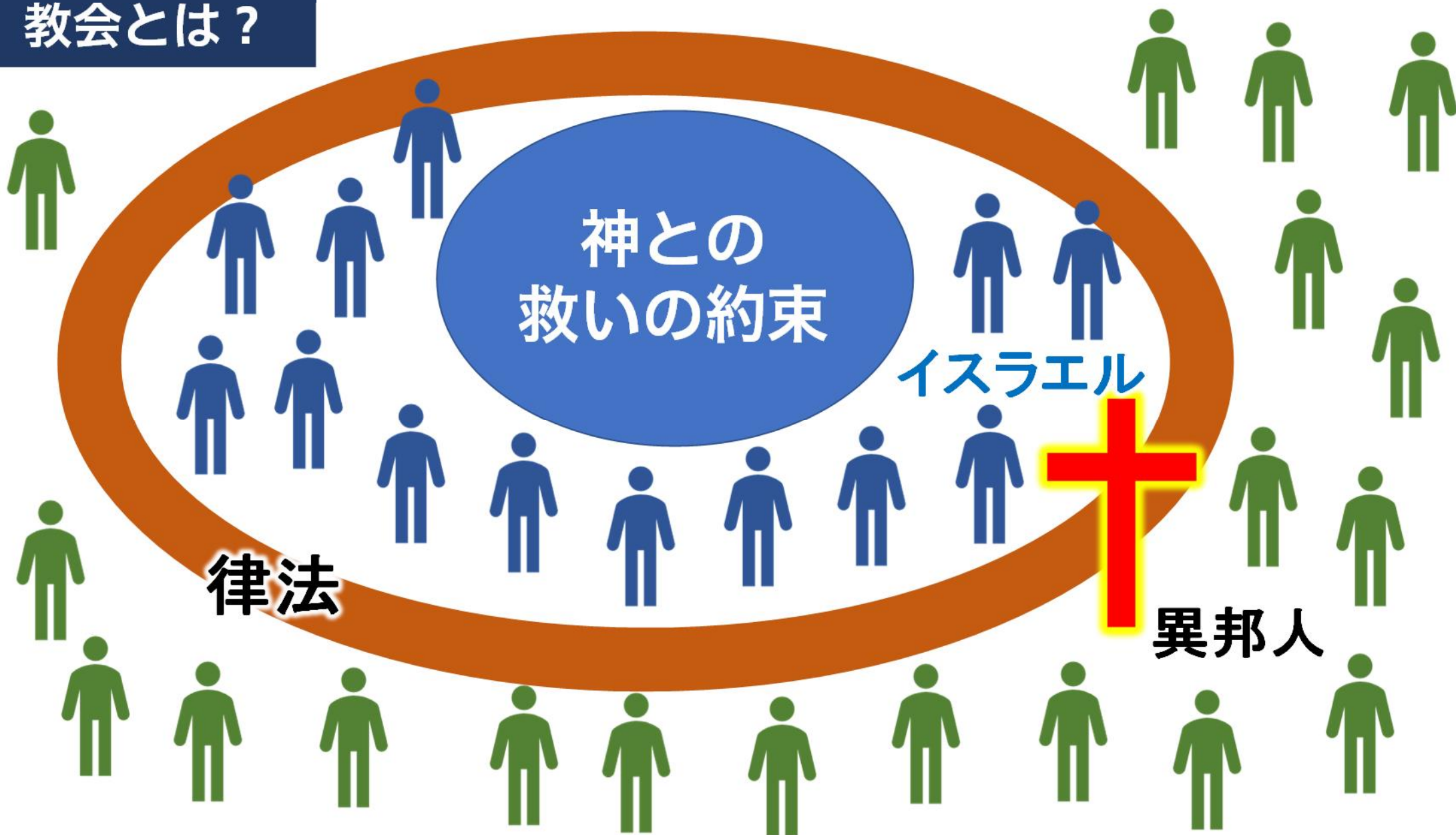
律法には、全部で613も決まりがある。  
律法は、異邦人の前にそびえる高い壁だった。



しかし、律法を完全に  
守られた主イエスが、  
私たちの罪を十字架で  
負ってくださった。

イスラエルと異邦人の  
間の壁は、主イエスが  
砕いてくださった。

# 教会とは？





# 教会とは？

神との  
救いの約束

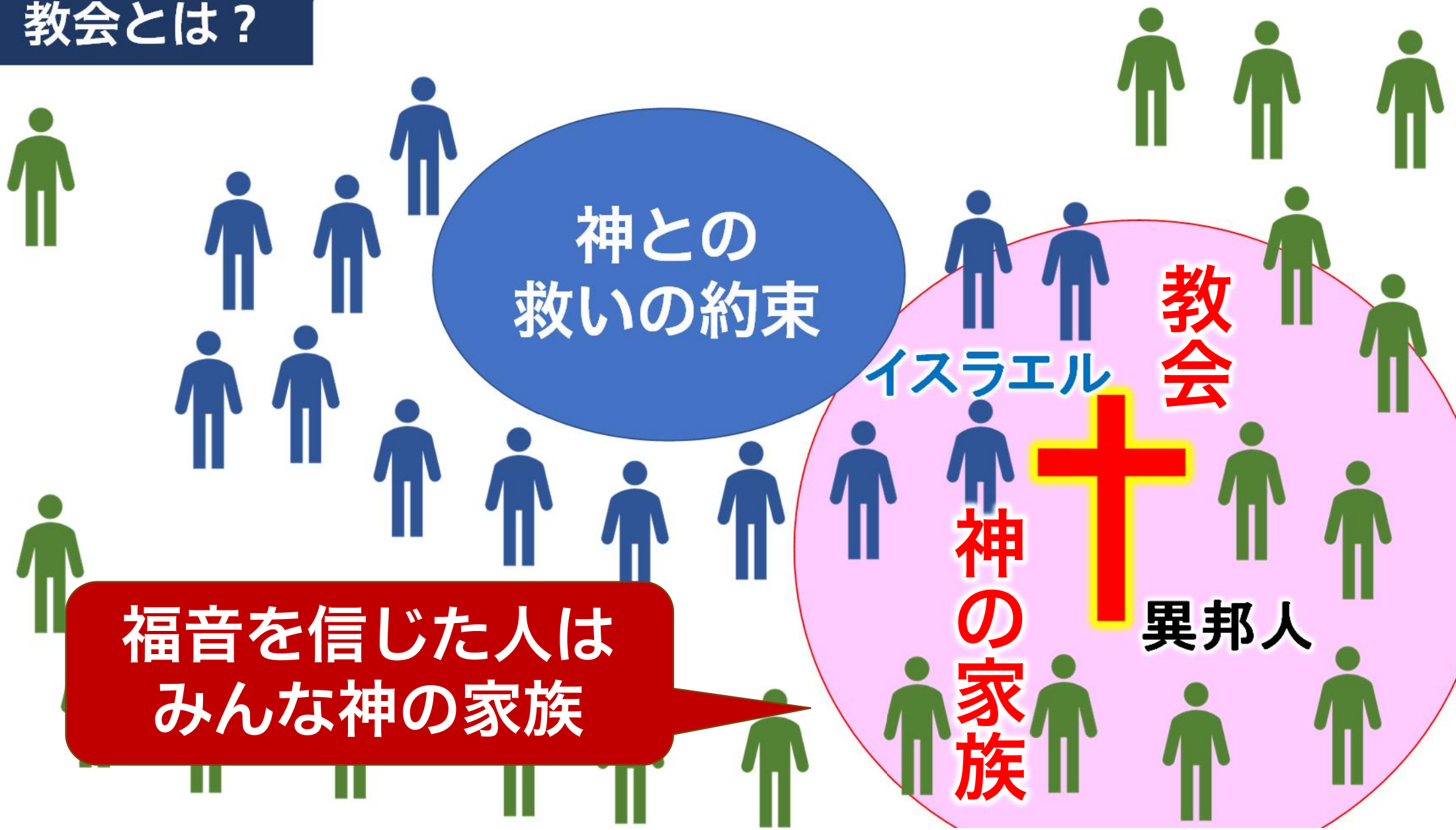
イスラエル

教会

神の  
家族

異邦人

福音を信じた人は  
みんな神の家族



## 教会は新しいひとりの人

【エペソ人への手紙2:15~16】

こうしてキリストは、**この二つ\***を  
ご自分において**新しい一人の人\***に  
造り上げて平和を実現し、二つの  
ものを一つのからだとして、十字  
架によって神と和解させ、敵意を  
十字架によって滅ぼされました。

**\*イスラエルと異邦人**      **\*教会**

## 神の家族

エペソ2:19～20

こういうわけで、**あなたがた\***は、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、**神の家族**なのです。

使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

\*異邦人





【エペソ人への手紙2:21～22】

このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、**主にある聖なる宮**となります。

あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって**神の御住まい**となるのです。  
きず

信仰者の群れである教会は、聖なる宮、神の御住まい



### Ⅲ. まとめと適用

神の家族となり 神の家族として成長しよう

# 神の家族になり、神の家族として成長しよう

- 福音を信じた人は、みんな**神の家族**。  
キリストの体の小さな一部分。
- 主イエスが栄光の姿で来られるまで、  
**神の家族**は成長していく。
  - ①一人の人が福音を信じて加わって
  - ②一人の人の信仰が成長して



# 神の家族の成長とは？

## ■エペソ4:13～15

私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となっていて、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。

こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を欺く悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばされたりすることがなく、

むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において、かしらであるキリストに向かって成長するのです。

# 神の家族の成長とは？

① 主イエスの**信仰と知識**により、**成熟**した信仰者となり、偽りの教えに揺り動かされない。

➔ 主イエスの**教え・御言葉の学びが成長の土台**

② **愛**をもって、主イエスの福音の**真理**を語る。

③ あらゆる面で、**キリストに向かって成長**する。

**聖書を学び、福音を告げ、キリストのように成長する**



# 神の家族の成長に必須のこと!!

「全世界に出て行き、すべての造られた者に  
**福音**を宣べ伝えなさい」 マルコ 16:15

救われた人が  
救う人に変えられる!!



①聖書の学び、②キリストへの方向性。

何より、③**福音宣教**が、神の家族の成長には必須!!

# すべては、福音を伝えるために

■ **福音**を伝えるために、私たちは、聖書を学ぶ。

■ 伝道すると、いやでも謙遜になる。  
誰も信じさせることはできないから。

■ 人を救うのは、神様のわざ。  
私の使命は、ただ**福音**を伝えること。



**福音を伝えて、私たちの信仰は成長する!!**

# 神の家族になり、神の家族として成長しよう!

**①福音を信じて、神の家族になる**

**②福音を伝えて、神の家族は成長する**

■子供も大人も、男も女も、立場も地位も越え、  
すべての信仰者に求められていること



親が子の成長を喜ぶように、  
神は、あなたの成長を願っ  
てる。あなたを愛してるから。

主イエスを信じて、  
主イエスの家族になり、  
主イエスを知り、  
主イエスを伝えていこう!!

「天のお父さま。わたしの<sup>つみ</sup>罪をゆるしてください。

わたしは、み子イエス・キリストが、

①わたしの<sup>つみ</sup>罪を<sup>あがな</sup>贖うために<sup>じゅうじか</sup>十字架で<sup>し</sup>死に、

②<sup>はか</sup>墓に<sup>ほうむ</sup>葬られ、

③<sup>みっかめ</sup>三日目に<sup>ふっかつ</sup>復活した<sup>しん</sup>こと、を信じます。

この<sup>ふくいん</sup>福音を<sup>しん</sup>信じた<sup>わたし</sup>私は、<sup>かみ</sup>神の<sup>かぞく</sup>家族の<sup>いちいん</sup>一員とされています。

<sup>しゅ</sup>主の<sup>おし</sup>教えを<sup>まな</sup>学び、<sup>しゅ</sup>主イエスの<sup>あい</sup>愛を知り、<sup>し</sup>福音を<sup>ふくいん</sup>伝えます。

キリストに<sup>に</sup>似たものとして、<sup>わたし</sup>私を<sup>せいちょう</sup>成長させてください。

<sup>みたま</sup>御霊で<sup>わたし</sup>私を<sup>み</sup>満たし、<sup>たす</sup>助けてください。<sup>わたし</sup>私を<sup>つか</sup>遣わし、<sup>もち</sup>用いてください。

イエス・キリストのお<sup>なまえ</sup>名前によって、お<sup>いの</sup>祈りします。アーメン